

市民活動支援講座を開催しました！

7月開催講座 「災害ボランティアセンターの概要と市民参加」

7月20日のテーマは「災害ボランティアセンターの概要と市民参加」。講師は社会福祉法人所沢市社会福祉協議会の森本晋伍氏。

前半は、災害ボランティアセンターに関する講義。災害時に防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点として設置されるもので、実際に立ち上がった場合には、被災者に寄り添った対応が重要。被災者のニーズ把握やボランティアの受け入れ、その調整など、きめ細やかに活動しているとの話がありました。

次に、災害現場の写真などを見て、被災地に出向くことについてイメージをしながら、どのようにボランティア派遣を行っているか、具体例を織り交ぜながら説明がありました。

後半は、仮定した災害や住民の状況をもとに①想定される被害はどのようなものがあるか②自分自身ができることは何があるか③知り合いができることとして何があるかの3点について、グループワークを行い、災害ボランティアに関する理解を深めました。

最後に、災害時にできることは意外とあり、**できることを交換しあうことが大切**

とのメッセージがあり、講座終了となりました。



8月開催講座 「ファンドレイジング基礎セミナー

～社会貢献のためのお金の集め方～

8月28日のテーマは「ファンドレイジング基礎セミナー～社会貢献のためのお金の集め方～」。講師は日本ファンドレイジング協会 法人連携推進パートナーの久保匠氏。

講義では、ファンドレイジングとは、資金調達の総称。クラウドファンディングなどの狭義の内容から、助成金や融資等の広義の内容までも含むもの。自分の団体に向いているものを組み合わせることが大切であるとの話がありました。

また、**ファンドレイジングとは、共感をマネジメントすること**。そのため、漠然と手法（寄付、会費、助成金など）から決定

して実施すると、共感を招くことができず、失敗しがち。

したがって、自団体の潜在力分析（何のために？いくら？）、マーケットの把握（どこの誰からどんなふうに関わりを？）、実現したい状態・ポジショニングの明確化、成長戦略の設計（事業戦略、組織戦略、財源戦略）、と順を追って内容を整理していき、ファンドレイジングのねらいをぶれさせないことが重要。その上で、手法を検討していくと、失敗がないという説明がありました。

講義の終盤では、ファンドレイジングの具体的事例を取り上げたり、ワークにより戦略的なファンドレイジングを検討したりして、理解を深めました。



10月26日(土)・27日(日)

市民フェスティバルに参加します！

10月26日(土)・27日(日)に所沢航空記念公園で開催される市民フェスティバルに市民活動支援センターが参加することになりました！

広く来場者の方に市民活動を知っていただけるよう、展示やチラシの配布、体験ブースなどを設ける予定です。

団体&行政活動PRコーナー（時計塔の北西方面のエリア）にて参加します。時間は両日も午前10時から午後4時までです。是非お越しください。

→令和4年度に市民フェスティバルに参加した際の様子

